

# ひつかがわ

## 市議会

# だより

### 第2回臨時会、第2回定例会

- ◆臨時会・定例会のあらまし ..... 2P
- ◆議会運営委員・常任委員の選出 ..... 3P
- ◆可決した条例、補正予算、意見書など ..... 4~5P
- ◆陳情審査の結果 ..... 6P
- ◆一般質問 ..... 7~15P
- ◆広報編集委員が変わりました ..... 16P

No. 244

2021・8

発行 深川市議会

令和3年8月5日発行  
編集 広報編集委員会



思いやり駐車場が新設された道の駅「ライスランドふかがわ」

# 感染防止策を講じて 第2回定例会を開催



## 第2回臨時会、第2回定例会

### 議案・審議結果のあらまし

#### 緊急事態宣言下に おける議会運営

#### 提案された議案の 審議結果

新型コロナウイルス感染症対策事業費などの緊急案件を審議するため、4月27日に第2回臨時会を開催したほか、6月17日から25日にかけて開催した第2回定例会でも感染拡大防止や市民生活を支援するための補正予算などを審議しました。議会運営においては、緊急事態宣言の対象に5月16日から北海道が追加されたことを受け、議案の提案理由の説明を一部省略し書面配付に切り替えたほか、一般質問における説明員の出席を必要最小限の入替え制としました。

また、付託議案を審査する常任委員会を本会議場で開催するなど、様々な感染予防対策を講じながら、本会議・委員会を運営しました。

第2回臨時会に提案された議案は、報告1件、補正予算3件。第2回定例会に提案された議案は、報告3件、条例4件、補正予算4件、人事案件3件、意見書6件の合計で20件でした。

臨時会の補正予算3件は、全会一致あるいは賛成多数で可決。定例会では、委員会で継続審査となっていた陳情1件及び意見書1件、条例1件、補正予算3件、人事案件3件を初日に全会一致あるいは賛成多数で可決及び同意。条例3件は6月22日の各委員会審査を経て、25日の最終日に全会一致あるいは賛成多数で可決しました。

また、25日の最終日は、追加提案の補正予算1件、意見書5件を全会一致で可決しました。

Appoint

## 議会運営委員・常任委員を選任

議員の任期は4年ですが、議会運営委員・常任委員の任期は2年であるため、6月25日の本会議で、下記のとおり後期の議会運営委員・常任委員を選任しました。

任期：令和3年6月25日～  
令和5年6月17日（議員任期満了）



### 議会運営委員会

》》

- 委員長 近沢 弘幸
- 副委員長 松本 雅祐
- 委員 小田 雅一 田畠 陽美 佐々木一夫



### 総務経済常任委員会

》》

- 委員長 小田 雅一
- 副委員長 宮澤 孝司
- 委員 北村 薫 田中 昌幸 大前 昭代  
太田 幸一 北名 照美



### 厚生文教常任委員会

》》

- 委員長 松本 雅祐
- 副委員長 田畠 陽美
- 委員 近沢 弘幸 山本 時雄 佐々木一夫  
辻本 智

※鶴岡恵司議長は、議長職に専念するため、議会の許可を得て厚生文教常任委員を辞任しました。



条例	補正予算※	陳情	意見書	付議事件※
4件	7件	1件	6件	7件

第2回  
臨時会第2回  
定例会

Pick Up

補正予算

新型コロナウイルス感染症関連予算を含む  
補正予算案を可決賛成  
多数

全会一致

# 感染症対策の取組をさらに強化

4月27日開会の第2回臨時会及び6月17日開会の第2回定例会において、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や市民生活の支援などのための各事業費が計上された令和3年度一般会計補正予算（第2・3・4号）を可決しました。事業の中から主なものを紹介します。

## 子育て世帯生活支援 特別給付金

低所得の子育て世帯に対し、コロナ禍の実情を踏まえた生活支援を行う観点から、児童1人当たり一律5万円の特別給付金を支給します。



総額 2,851 万円

## 新型コロナ困窮大学生 生活応援事業

アルバイト収入の減収等により、生活に困窮している拓殖大学北海道短期大学の学生を対象に、市の公益的活動に協力いただいた際に生活応援金を支給します。



総額 425 万円

## そのほかの主な事業

- ・生活支援ハウスオンライン面会環境整備費補助金 38万円
- ・観光需要回復・地域活性化サポート事業 505万円
- ・集会施設等機能維持持続化補助金 420万円
- ・感染予防対策店舗等リフォーム促進支援事業（追加分） 730万円
- ・地域産業雇用確保支援事業（追加分） 650万円
- ・STAs滞在構築PR事業 670万円

## 救急隊員感染対策事業

救急車、車両積載資機材及び救急隊員用のウイルス除染システムなどを導入し、感染症傷病者の救急対応時の感染リスクを軽減するものです。



総額 254 万円

※写真は除染システムのイメージです。

※補正予算 年度当初の予算（当初予算）に、追加・その他の変更を加えるために提出される予算

※付議事件 本市議会だよりでは、議案のうち条例、補正予算、陳情、意見書以外のものを付議事件としています。

# 【人事案件】

## ■教育委員会委員の任命

倉本 茂子さん

同意

教育委員会委員 倉本茂子さんの任期満了に伴い、引き続き同氏を任命したいとの提案があり、全会一致で任命に同意しました。

## ■公平委員会委員の選任

岡林 佳廣さん

同意

公平委員会委員 江下憲彰さんの任期満了に伴い、後任として岡林佳廣さんを選任したいとの提案があり、全会一致で選任に同意しました。

## ■人権擁護委員候補者の推薦

適任と答申

旭川地方法務局長から依頼がありました人権擁護委員の候補者として、新谷美智子さんの推薦があり、全会一致で適任と答申しました。

# 【条例】

## 第2回定例会で可決した条例案の主なものを掲載します。

### ■深川市企業版ふるさと納税基 金条例

全会一致

本市の地方創生の充実と強化を目的とし、国が認定した自治体の事業に対し、企業が寄附を行った場合、最大9割の税の軽減を受けることができる企業版ふるさと納税に取り組むにあたり、基金条例を制定するものです。

### ■深川市手数料徴収条例の一部 を改正する条例

賛成多数

令和3年9月1日から、個人番号カードの再発行手数料は、地方公共団体情報システム機構が徴収することとなつたため、深川市手数料徴収条例から個人番号カードの再発行手数料の項目を削除するものです。

# 【意見書】

## 全会一致で可決し、内閣総理大臣などに送付しました。

### ■核兵器禁止条約の参加・批准に向けた取組を求める意見書

米の需給・価格安定対策と米政策の見直しに関する意見書

### ■義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元、「30人以下学級」など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書

国民の命と暮らしを守る新型コロナウイルス感染症対策の実施を求める意見書

### ■地方財政の充実・強化に関する意見書

2021年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

市議会だよりに掲載しきれなかった案件はHPで確認できます。



議決結果

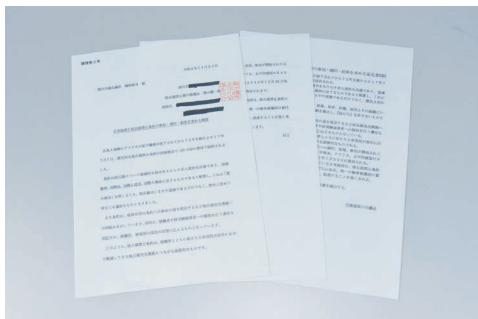
			議員名（議席番号順）												議決結果		
			佐々木一夫	辻本智	山本時雄	北村薫	大前昭代	田畠陽美	太田幸一	松本雅祐	宮澤孝司	近沢弘幸	小田雅一	田中昌幸	鶴岡恵司		
第2回 臨時会	令和3年度深川市一般会計補正予算（第1号）の専決処分の承認		●	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	—	○	●	可決
第2回 定例会	令和3年度深川市一般会計補正予算（第3号）		●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	●	可決
	深川市手数料徴収条例の一部を改正する条例について		●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	—	○	●	可決

※賛成=○、反対=●、鶴岡恵司議長は採決に加わりません。

## 日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める陳情

昨年12月に開催された令和2年第4回定例会において、令和2年陳情第3号「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める陳情」が、総務経済常任委員会に付託され、委員会を令和2年12月11日、令和3年2月3日、18日、3月10日、4月27日及び5月12日の計6回開催し審査しました。

この陳情の趣旨は、2017年7月7日に国連総会で採択された核兵器禁止条約に、日本政府においても早急に署名、批准するよう、関係省庁へ意見書の提出を求めるものです。



審査した陳情書



小田総務経済常任委員長

委員会では、陳情提出団体に参考人として出席いただき、陳情趣旨などの説明を受けたところ、各委員からは審査中の意見として、

「深川市は非核平和都市宣言をしており、核兵器の廃絶を市民一丸となって進めている立場であるため、この陳情については大いに同意する。」  
などの発言がありました。

また審査の中で、宮澤副委員長から  
「陳情の趣旨は賛同するものであるが、陳情書に付されている意見書が、核兵器禁止条約発効前の内容であること。また、細部にわたっては、若干異議を感じる部分があり、深川市も加盟している平和首長会議の考えを踏まえた意見書を提出したい。」

と発言趣旨に沿った意見書の提出があり、意見の開陳及び討論終結後、意見書を全会一致で関係機関に送付すべきものとし、令和2年陳情第3号を全会一致で趣旨採択すべきものと決定しました。

その後、6月17日の令和3年第2回定例会初日の本会議において、小田総務経済常任委員長が審査内容を報告し、陳情の趣旨採択と意見書の提出を全会一致で決定しました。

**趣旨採択すべきものと決定し  
深川市議会として意見書を提出**

Q 市立病院は国が指定する第2種感染症指定医療機関として、新型コロナウイルス感染症に対応するため、空き病床の確保などをしてきたが、2020年度決算見込み及び不良債務残高について伺う。

A 令和2年度決算は、病床確保等の補助金7億

産及び流動負債から算出されると4億5100万円の改善が見込まれ、17年ぶりに不良債務が全額解消される見込みです。

Q 都市部住民の農山漁村への移住意向は3割を超え、移住者にとって家庭菜園などができる農地を希望する広さの土地を希望す

る方にはいませんが、コロナ禍を背景に地方移住を考える方が増えており、農地付き空き家を提供する取組は、新たな移住希望者の掘り起こしにつながることから、取組事例の情報収集を図り、事業化の研究や課題の洗い出しだとに努めていく考え

る方を見込み、事業収益全体では5億1900万円増の47億8900万円を見込んでいます。不良債務残高は前年度末が2億3200万円でしたが、令和2年度決算は、資本的収支を加味した流動資

付けて空き家の提供は魅力的であり、少なからず希望があると思うが、移住ニーズとしては、家庭菜園など手作業で維持・管理が可能な2坪程度の希望が多く、農地に分類される広さの土地を希望す

A 移住希望者の住宅の考え方を伺う。

る方はいませんが、コロナ禍を背景に地方移住を考える方が増えており、農地付き空き家を提供する取組は、新たな移住希望者の掘り起こしにつながることから、取組事例の情報収集を図り、事業化の研究や課題の洗い出しだとに努めていく考え



たなかまさゆき  
田中昌幸 議員  
「民主クラブ」

## 市立病院の不良債務残高は17年ぶりに全額解消見込み



### 質問した事項

11人の議員の一般質問を紹介します。掲載しきれなかったほかの質問は、深川市議会YouTubeチャンネルや一般質問通告表で御覧いただけます。

深川市議会 YouTube チャンネル

#### ■田中 昌幸 議員…07

- ・市立病院の不良債務残高は
- ・移住者への農地付き空き家の提供

#### ■大前 昭代 議員…08

- ・高齢者雇用と生活について
- ・差別をなくす取組について

#### ■宮澤 孝司 議員…08

- ・コロナ禍の地域経済対策は
- ・防犯カメラの設置と運用マニュアル

#### ■小田 雅一 議員…09

- ・コロナワクチンの接種状況
- ・エゾシカによる農作物の被害対策は

#### ■太田 幸一 議員…10

- ・深川市のコロナ対策思想は
- ・福島原発事故等原発施策のずさんさ

#### ■佐々木一夫 議員…10

- ・市長答弁の曇りない証明は
- ・市立病院における不正行為者の扱い

#### ■辻本 智 議員…11

- ・屋外での運動は推奨すべき
- ・感染症に対応したBCPの策定

#### ■松本 雅祐 議員…12

- ・生理の貧困の支援について
- ・ヤングケアラーへの支援と周知は

#### ■田畠 陽美 議員…12

- ・食品ロス削減の取組は
- ・移住希望者への空き家紹介事業は

#### ■北村 薫 議員…13

- ・市街地の空き地について
- ・農村地域の市道整備について

#### ■北名 照美 議員…14

- ・市立病院の疑惑を認めるか
- ・官製談合事件後の前市長退職金返還



みやざわ かし  
**宮澤孝司** 議員  
「令和公明クラブ」

## コロナ禍の地域経済対策は 国に対し支援を強く求める



防犯カメラ

カメラ画像利活用  
ガイドブック：  
総務省HP



Q 高年齢者雇用安定法の改正による70歳まで働く機会の確保は、シニアの方達の生きる意欲を支え、生活の質が高まるものであるべきと考える。各人の持つ力を最大限に發揮するための支援に対する考え方を伺う。

A 本市では、豊かな経験と知識を生かした活動

が期待されているアクティビティニアの皆さんに、生活・介護支援サポート・養成講座などを通じてボランティア活動を奨励するほか、生活支援コーディネーターを配置し、ニーズの把握や必要な情報発信し、生活支援や社会参加の促進に取り組んでいます。今後も各種

Q 差別をなくす取組について

◎ 差別は特別な人の行為と思いがちだが、実際は誰でも差別的な言葉を

A 差別をなくすための啓発活動として、植物を協力して育てることで人権思想を育む人権の花運動や、人権擁護委員によ

りて発してしまった可能性がある。大切なのは差別について考え、話し合うことであるが、授業や研修等の実施と今後の取組について伺う。

る小中学校での人権教室を実施しているほか、令和元年度は、男女共同参画市民フォーラムによるLGBTの基礎知識に関する講演会が開催された。今後も、人権や差別を考える機会の提供などをを行い、差別を解消するための取組に一層努めていく考えです。



おおまえ あきよ  
**大前昭代** 議員  
「民主クラブ」

## 高齢者雇用と生活について 社会参加の促進に取り組む

高年齢者雇用安定法の改正：厚生労働省HP



人権に関する講演会

Q 新型コロナワクチンの接種が5月17日から始ましたが、デ・アイの集団接種及び市内医療機関の個別接種において、どちらの方が接種されにくい方が接種されたのか。また、高齢者施設での接種状況についても伺う。

A 6月16日時点では、65歳以上の高齢者8228人



おだまさいち  
小田雅一 議員  
「公政クラブ」

人のうち、83%にあたる6846人が予約を完了し、そのうち3825人の方が1回目のワクチン接種を終了しており、当初予定していた計画通りも、集団接種と個別接種を拡充したことにより早く進んでいます。また、高齢者施設の接種状況は、特別養護老人ホーム2か

所、老人保健施設1か所、長期療養する医療機関2か所で396人が接種を受けています。

Q メム地区の石狩川沿いでもエゾシカの被害が出るようになり、今は電牧柵を設置するほどでは

ないが、今後の状況については地域の協議が必要と考える。エゾシカの被害防止に向けた市の考え方を伺う。

A 被害現場は河川敷であり、銃などによる捕獲対策は一定の規制が考えられ、防除対策についても、電牧柵の設置に多額の経費を要することや、

設置場所の草刈りなどの維持管理が必要になるため、地域全体の合意を得て推進することが必要になると思います。このため、まずはエゾシカの生息状況や被害状況を改めて確認するとともに、コストや効果を踏まえ、どのような対応が可能か検討していきます。

## コロナワクチンの接種状況

新型コロナワクチン接種について:  
市HP



ワクチン接種の様子

Q 事業者の苦しい状況を踏まえ、深川商工会議所から緊急経済対策要請書が提出された。今後ワクチン接種が進み、コロナ禍の一定程度の収束も考えられるが、事業者支援を含む地域経済対策を伺う。

A 現段階で新型コロナウイルス感染症の今後の

状況は見通せず、収束後の地域経済の回復には多くの時間を要することが考えられることから、全市長会では国に対し支援を講じるよう強く求めています。市としても有効的な支援が講じられる努力を重ねるとともに、現在も深川商工会議所と連携し、国の支援事

業などの周知や相談対応を実施していますが、今後も事業者に寄り添つた丁寧な対応に努めます。

Q 安心安全なまちづくり、犯罪の抑止や地域の防犯力向上のため、防犯カメラの設置が望まれる。

A 道内では3市が、町内会等に対する防犯カメラ設置の助成を行っていますが、まだ制度化している自治体が少ないとから、市内の防犯団体の

意見を伺うなど、今後も調査研究していくといふと考えます。ガイドラインの策定については、総務省と経済産業省の連名でカメラ画像利活用ガイドブックが示されており、このガイドブックを市のホームページに掲載するなどして周知に努めています。



佐々木一夫 議員  
「新政クラブ」

## 市長答弁の曇りない証明は 要項に基づいた適正な審査

道の駅「ライスラン  
ドふかがわ」:市觀  
光サイト



道の駅「ライスランドふかがわ」



太田幸一 議員  
「新政クラブ」

## 深川市のコロナ対策思想は 医療機関の使命を果たす

Q 日本は先進国の中でも保健医療の予算が少なく、人命第一の思想が薄い。新型コロナウイルス感染症の医療崩壊が大都市を中心に進行しているが、発熱外来・感染者用病棟を持つ深川市の思いを伺う。

A 月25日時点で約7割、6月14日時点では約4割まで減少した一方、札幌市の使用率は8割を超え、予断を許す段階にはないと認識しています。市立病院は、感染症陽性患者用に33床、感染症疑い患者用に9床を確保し、道内における医療崩壊が生じないよう、医療機関と

福島原発事故等原発施策のずさんさ

Q 日本が保有するプルトニウムは8キロ原爆約6千個相当になる。広島・長崎の悲劇を繰り返さないために全ての核をなくすべきと思うが、非核平和を掲げる深川市としてどのように向かうべきか伺う。

A 経済産業省が示す長期エネルギー需給見通しでは、安全性や経済効率性などの政策目標を同時に達成する中で、再生エネエネルギーの導入等を進めつつ、原発依存度を可能な限り低減することが基本方針として述べられています。本市としても、国においてエネルギー分野の安心・安全を最優先させた上で、国民の理解を十分に得て適切な電源構成が確保され、エネルギー施策が進められることが重要だと考えます。

しての一定の使命を最大限に果たしつつ、圏域住民への医療提供体制も維持していく考えです。

ないために全ての核をなくすべきと思うが、非核平和を掲げる深川市としてどのように向かうべきか伺う。

新型コロナ道内の発生状況:  
北海道HP



新型コロナワクチン

Q 緊急事態宣言期間中に市内のパークゴルフ場が閉鎖され、市民から問い合わせが寄せられている。国と北海道では、屋外での運動や散歩などは健康維持のために必要と明記しているが、本市の見解を伺う。

A 市では、北海道への緊急事態宣言発出を受け、

公共施設の利用等について新聞折り込みチラシなどで周知したもので、屋外での運動などが健康維持のために必要である旨の記述を省略したことについては、別項目の説明書に同内容を括しておらず、屋外での運動や散歩を禁止する意図で削除したものではありません。

Q 自然災害と感染症では、リスク特性に根本的な違いがある。不要不急業務の判断を的確に行う

A 新型コロナウイルス感染症に対応した業務継続計画の策定について、市では組織的・統一的な対応が取れるよう、新型コロナウイルス感染症対



つじもと さとし 智 議員  
辻本 「モ・レラ(静かな風)」

## 屋外での運動は推奨すべき



ため、公共施設管理と業務の優先順位を明確にした業務継続計画感染症編の策定について市の考え方を伺う。

Q 市長は3月議会で道の駅問題に「一点の曇りもない」と答弁した。カフェコーナーがおにぎりコーナーになっているのは完全な応募要項違反と思ふが、一点の曇りもなことを論理的に証明されたい。

A 道の駅のテナント出店者募集要項では、カフ

エコーナーはコーヒーなどのドリンクを提供する指定管理者との事前協議に基づき自社製品の軽食を提供できる、指定管理者が指定する商品を販売するなどとされており、応募にはカフェエコーナーとテークアウトコーナーがリンクした事業案などがあり、最終的に現在の

事業者が選定され、どうの部分に関しても違反はないとして認識しています。

Q 記者発言や口裏合わせを防止するため、問題の管理職2人を休職させないのか。公益通報者を異動させ、犯罪性を指摘

A 市立病院の内部調査において、最終的にプロ野球観戦チケットの授受はなく、収賄罪などの犯罪には該当しないと判断しており、関係職員2人に対し懲戒処分には至ら

される2人が居残るのは社会常識に反し、市民の疑惑をさらに招くと思わないか。

Q 記者発言や口裏合わせを防止するため、問題の管理職2人を休職させないのか。公益通報者を異動させ、犯罪性を指摘

A 市立病院の内部調査において、最終的にプロ野球観戦チケットの授受はなく、収賄罪などの犯罪には該当しないと判断しており、関係職員2人に対し懲戒処分には至ら

たたところで、通常通り勤務することは問題ないと考えています。なお、第1回定例会で北名議員から示された録音記録について、診療放射線課に関する調査委員会の調査結果が出でていない以上、従前どおりの対応で問題ないと判断しています。



たばたはるみ  
**田畠陽美** 議員  
「民主クラブ」

## 食品ロス削減の取組は 関係機関と連携し取組推進

どさんこ愛食食べ  
きり運動:北海道  
HP

忘年会・新年会は  
**残さず食べよう!**  
**「30・10運動」**

宴会⑤箇条

①まずは、運営注文  
②仲間さんから「おいしく食べてくらう!」の声かけ  
③開始30分、終了10分は、  
席を立たずにゆっくり食べて「食べ切りタイム!」  
④食べきれない料理はお皿で分け合おう  
⑤それでも、食べきれないかった料理は、  
お店の方に確認して持ち帰りましょう。

3010運動啓発チラシ



まつもとまさひろ  
**松本雅祐** 議員  
「令和公明クラブ」

## 生理の貧困の支援について 相談の際に聞き取りを行う

Q コロナ禍の影響で、生理の貧困が浮き彫りになっている。5人に1人の若者が、経済的な困難や親のネグレクトが原因で生理用品を購入できな

A い状況にあるが、生理用品の支援に対する市の考え方。

いわゆる生理の貧困が報道等でも取り上げられ、市としても女性の健康や尊厳に深く関わる社会的な課題と受け止めています。現在のところ各種相談窓口に、生理用品の入手に困っているなどの相談は寄せられていませんが、相談者に十分配慮しながら中で聞き取りを行い、

Q ヤングケアラーへの支援と周知は  
ヤングケアラーへ

A 国では来年度から3年間をヤングケアラー認知度向上の集中取組期間としており、市としても関係する所管と連携して広く周知を行ふ考えです。

自分がヤングケアラーだと自覚できず、誰にも相談することができないでいる。支援と周知の考え方を伺う。

また、支援については、児童生徒の多様化する悩みに対応するため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを配置しており、今後、ヤングケアラーと思われる事案が発生した場合は、必要な支援につながるよう関係所管と連携していく



Q 市街地の老朽空き家が解体され、空き地が多く見られるようになった。人口減少とともに深川市の衰退をより感じてしまふが、市としてコンパクトなまちづくりなどの対策について伺う。

A これまで市街地の活性化に向けた取組として、駅北地区の土地区画

整理事業や住宅持家促進助成、住宅リフォーム助成などの施策により、まちなか居住の推進に努めてきました。しかし、市内中心部において、都市のスボンジ化・空洞化が進んでいることから、人口減少に負けない活力あるまちづくりという、本市の目標実現のため、今

Q 現在、市内の農村地域において未舗装の道路が多く見られるが、地元住民の生活道路としては大きな問題と思われる。

Q 市街地の老朽空き家が解体され、空き地が多く見られるようになつた。人口減少とともに深川市の衰退を感じてしまふが、市としてコンパクトなまちづくりなどの対策について伺う。

A 市道整備に対する地域要望については、交通量や家屋の張りつき状況老朽度合い、道路網としての重要性のほか、緊急性、財政状況、地域性などを鑑み、優先的に整備



きたむら かおる  
北村 薫議員  
「公政クラブ」

## 課題解決に向け取組を推進 市街地の空き地について

住宅助成制度について:市HP



Q 日本では一人当たり茶わん一杯分の食品が毎日廃棄されている。食品ロス削減は、食育の推進やSDGs達成の観点からも重要な課題であるが、事業者や市民への周知啓発も含め今後の取組を

A 食品ロスの削減に向けた、本市のこれまでの

取組状況としては、イベント開催時のチラシ配布による啓発、会食や宴会時の食べ残しを減らす3010運動の啓発ポスターの掲示や深川市環境衛生協会との共催による食品ロスを題材とした研修会を実施しています。今後も、これらの取組の継続に加え、北海道が進

めている、「じさんこ愛食」機関の施策との連携を図りながら取組を推進します。

Q 人口減少が進む本市において、移住定住の促進は欠かせない取組です。

Q 移住希望者への空き家紹介事業は

A 移住者対応において、空き家バンクの詳細な情報を探める声の高まりを受け、移住定住サポートセンターのホームページを伺う。

Q 市街地の老朽空き家が解体され、空き地が多く見られるようになつた。人口減少とともに深川市の衰退を感じてしまふが、市としてコンパクトなまちづくりなどの対策について伺う。

内に、物件の室内状況などを掲載した空き家紹介ページを新設しました。事業開始から現在までの実績は、掲載した32件の中古の一戸建ての賃貸・売買物件のうち、8件が売買契約に至っており、引き続き紹介物件の確保を図り、移住者の増加につなげていきます。

# 掲載以外の質問項目

深川市議会  
YouTube  
チャンネル



一般質問通  
告表



質問内容は、深川市議会YouTubeチャンネルやホー  
ムページの一般質問通告表で確認できます。

Q 市立病院診療放射線課管理職員が事業者からプロ野球観戦チケットをもらい、入札で便宜を図っていたとしたら大問題ですが、本人たちは認めているのか。このような事例の場合、どういう処分になるのか。

A 調査委員会によるヒアリング調査における現時点での個別の聞き取り内容については、今後の調査にも影響するためお答えできません。仮に野球観戦チケットを実際に受け取っていれば、国家公務員の倫理規定では懲戒処分にあたり、深川市はそれを参考に判断することとなり、もし便宜を図ったという事実があ



きたなてるみ  
**北名照美** 議員  
「日本共産党」

## 市立病院の疑惑を認めるか 調査委員会で情報を精査中

Q 官製談合事件後の前市長退職金返還  
A 本市における退職手当の支給事務は、北海道退職手当組合個人情報保護条例に基づき保護され

されたが、その金額と返還状況を問う。市民は知る権利があり、市は知らせる責任と義務があるのではないか。

Q 深川市政最大の不祥事、2006年官製談合事件で、前市長に3期目退職金返還命令が当時出

A 本市における退職手当組合が処理しており、前市長は禁固以上

がなされたと聞いています。その返還状況に関しては、北海道市町村職員退職手当組合個人情報保護条例に基づき保護されているため、本市が知り得る情報ではありませんが、金額については給料及び手当支給額から算定すると1768万1664円と承知しています。

深川市立病院HP



深川市立病院

### ■田中 昌幸 議員

- ・2020国勢調査速報値による人口動態について
- ・プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律に関する市への影響について
- ・職員コンプライアンスについて

### ■大前 昭代 議員

- ・家庭の社会経済的地位による教育格差について

### ■宮澤 孝司 議員

- ・コロナ禍における大学生に対する支援について
- ・深川市協働のまちづくり事業補助金について

### ■小田 雅一 議員

- ・コロナ禍における雇用状況について
- ・公共施設等総合管理計画について
- ・中学校統合に伴う小学校間の交流について
- ・令和2年度の合宿状況とエフパシオの運営について

### ■太田 幸一 議員

- ・『こども庁』設置の意味を問う

### ■佐々木一夫 議員

- ・公益通報者の労働条件について
- ・公益通報者保護法の答弁についての疑問について
- ・市立病院のパワハラ処分について

### ■辻本 智 議員

- ・業種別ガイドラインについて
- ・市内防犯カメラの設置と運用に係る条例制定について

### ■松本 雅祐 議員

- ・新型コロナワクチン接種について
- ・移住定住の推進について
- ・避難情報の変更と災害弱者の個別避難計画及び備蓄品について

### ■田畠 陽美 議員

- ・スマート農業の導入促進について
- ・第六次深川市総合計画について

### ■北村 薫 議員

- ・農家における期間限定の人材確保について

### ■北名 照美 議員

- ・新型コロナウイルス感染症と東京オリンピック・パラリンピックについて
- ・アイヌ民族に対する対応について
- ・選挙行政について
- ・生活保護行政について
- ・医療、福祉行政について
- ・平和行政について

# 広報編集委員が変わりました

委員の任期満了に伴い、広報編集委員を新たに選任しました。

市議会だよりは、市議会の活動状況を広く市民に周知し、市議会に対する市民の理解を深めるとともに、市民に開かれた市議会の推進に資することを目的に発行しています。

委員の任期は2年で、今号が新委員の編集による最初の市議会だよりになります。



■委員長 北村 薫

■副委員長 大前 昭代

■委 員 小田 雅一 松本 雅祐 佐々木一夫  
北名 照美 辻本 智

## —委員長挨拶—

このたび、広報編集委員長の重責を仰せつかりました。どうぞよろしくお願ひいたします。

令和3年第2回定例会を新型コロナウイルス感染症対策を講じて行い、今定例会では11人の議員が深川市に対して建設的な一般質問を行いました。

議会だよりは議会と市民の皆様をつなぐ大切な広報紙ですので、議会活動の状況等を分かりやすく伝えられるよう丁寧な編集に心がけてまいります。

広報編集委員長 北村 薫

## 問合先：深川市議会事務局内

〒074-8650 深川市2条17番17号  
電話0164-26-2282（直通）



深川市議会YouTube

チャンネル



深川市議会

公式ホームページ

過去の市議会だよりは  
HPで御覧いただけます。

